

協会のうごき

平成8年1月～12月

<p>1. 10</p>	<p>発注機関に対して年頭賀詞と要望事項の陳情</p> <p>会長・副会長・専務理事・理事らが参加して行われた。 総務委員会が開催される。</p> <p>平成7年度主要事業としての親睦ボーリング大会の開催要領および全測連の行う実態調査の「技術者養成アンケート調査」「空間データに関するアンケート調査」、また「交通量調査業務に関する実態調査」等について調査票、記入要領について協議された。</p> <p>1月度理事会が開催される。 平成8年初の理事会が開催され当面する事項について協議された。</p> <p>1) 総務委員会関係は「親睦ボーリング大会を3月2日(土)に開催すること」等について協議された。</p> <p>2) 企画広報委員会は「会報」また「福測協96.1」の発行について協議された。</p> <p>3) 経済委員会は、受注調査について昨年11月より今年2月分までの4ヶ月分について入札結果調査を行うことが協議された。</p> <p>4) 技術委員会は講習会、研修会に積極的に参加されることが養成された。</p> <p>5) 独禁法遵守特別委員会は各会員自らの法の遵守を更に徹底を図ることにした。</p> <p>平成8年初の役員会が開催される。 平成8年初の役員会が顧問、名誉会長、相談役の出席を得て開催され、平成8年を迎えて種々協議が行われた。</p>	<p>の測協長会が富山県において開催された。</p> <p>1. 19 全国会長会議、新年賀詞交換会が開かれる。 全国会長会議及び新年賀詞交換会が開催され、委員会報告、今後の事業運営を中心として協議された。 国土地理院北陸地方測量部倉田専門職と打合せ。 国土地理院北陸地方測量部の倉田専門職と平成8年度における「測量の日関連行事」について打合せが行われた。</p> <p>1. 20 人材育成事業講師「佐野幹夫氏」が逝去される。 人材育成事業の各講習会の講師であった「佐野幹夫氏」(ジビル調査設計(株))が1月18日ご逝去になりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。</p> <p>1. 24 長期普通課程のカリキュラム編成と照査(学科、実技)の実施について協議会が開かれる。 福測協技術アカデミー学院の長期普通課程における学科および実技のカリキュラムについて各学科担当講師と運営委員との合同協議会が開催された。また照査について実施要領等について検討が行われた。 短期課程 GPS 測量講習会が開かれる。 短期課程としてのGPS測量講習会が福井県産業大学校において開催された。 福井県士業等団体友好協議会が開かれる。 福井県士業等団体友好協議会の第29回協議会が福井厚生年金会館において開催された。</p> <p>1. 26 事業者団体との連絡会議(公正取引委員会)が開かれる。 公正取引委員会事務局近畿事務所主催による「事業者団体の活動等に関する関係団体との連絡会議」が開催され、山岸独禁法遵守特別委員会委員長が出席。 全測連が行う実態調査の集計点検会が行われる。 全測連が行う実態調査(技術者養成アン</p>
<p>1. 17</p>	<p>認定訓練短期課程、GPS測量講習会が開催される。 短期課程の「GPS測量講習会」が福井県産業大学校において開催され、42名の参加をえて有意義に行われた。</p>	
<p>1. 18</p>	<p>全測連北陸地区協議会四県測協長会が開かれる。 当面する地区協議会の事項について四県</p>	

	<p>ケート調査, 空間データに関する調査, 交通量調査業務に関する実態調査) について集計と点検の会が行われた。</p>		<p>検討することにし, 概算経費も今後の検討課題となった。</p> <p>独禁法遵守講習会および人確事業推進連絡会が開かれる。</p> <p>独禁法遵守の徹底を図る講習会が開かれ, 数多くの意見も開陳され, 法の遵守について強い申し合せが行われた。次いで人材確保事業の協議が行われ, 改善事業についてアンケート調査が行われ, 来年度よりの事業推進について協議された。</p>
1. 30	<p>地理情報システム研究集会が開かれる。</p> <p>地理情報システム研究集会が「私学会館」において開催された。</p>		
2. 1	<p>人材確保事業と高度化支援事業協議会が開かれる。</p> <p>人材確保事業推進特別委員会と県雇用促進事業団福井雇用促進センター天野, 川島両調査役と協議が行われた。</p> <p>独占禁止法遵守について打合せ会が開かれる。</p> <p>「事業者団体との連絡協議会」に山岸独禁法遵守特別委員長が出席, その会議での指示事項を中心として全会員の出席を求めての「独禁法遵守講習会」を開催することが決定。</p>	2. 9	<p>「測量の日」北陸地区推進協議会が開かれる。</p> <p>平成7年度における行事实施報告, 8年度行事計画を中心に, 9年度の「地図展」および最近の課題について協議された。</p>
2. 2	<p>福井県地質調査業協会創立30周年記念式が行われる。</p> <p>協会創立30周年記念式典が厚生年金会館にて開催され, 意義深い記念式が行われた。</p>	2. 14	<p>2月度理事会が開かれる。</p> <p>1) 平成7年度四・4半期分委員会主要事業について</p> <p>2) 創立30周年記念事業の推進について開催日時を平成8年11月8日(土)と決定し, 福井市ユアーズホテルフクイにおいて記念式と祝賀会を行うことにし, これに要する経費についても来年度が骨格予算であるとのことで今後充分検討していくことになった。</p> <p>3) 人材確保事業の推進について。</p> <p>人材確保事業と高度化支援事業を具体的な施策として取り上げ県職業安定課と協議を進め会員の要望項目については雇用促進事業団と連携を図り積極的に来年度より推進することにした。</p> <p>4) 第56回通常総会について</p> <p>3月22日芦原町において開催の第56回通常総会は本来ならば平成8年度における事業計画および予算等の審議であるが, 本年度は3月末をもって任期満了となる役員の改選を中心として開催されるもので, 事業計画(案)および予算(案)等は骨格的なもので編成して審議が行われる。</p> <p>長期普通課程技能照査が行われる。</p>
2. 3	<p>総務委員会が開かれる。</p> <p>平成7年度における主要事業としての親睦ボーリング大会の開催要項および平成8年度における協会の事業計画(案)および予算(案)等について骨格的編成が必要であるとの意見一致をみた。</p> <p>人材確保事業推進特別委員会が開かれる。</p> <p>県職業安定課および雇用促進事業団と協議を重ねてきた人材確保事業改善計画および高度化支援事業の具体的内容について協議が行われた。</p>		
2. 5	<p>職業能力開発関係職種組合事務局長会議が開かれる。</p> <p>事務局会が開催され, 職業能力開発検定に関する諸問題について協議が行われた。</p>		
2. 6	<p>雇用環境改善フォーラムが開催される。</p> <p>改善フォーラムが福井商工会議所において開催され, 各種助成金の説明および相談会が開かれ講演も行われた。</p>		
2. 7	<p>創立30周年記念事業推進特別委員会が開かれる。</p> <p>30周年記念事業の計画のため委員会が開かれ開催日時を平成8年11月8日(金)と決定し, 記念事業, 記念誌・広告等は後日</p>	2. 16	<p>福井県公共嘱託登記土地家屋調査士協会創立十周年記念式が行われる。</p> <p>協会創立十周年記念式典が福井ワシントンホテルにおいて開催された。</p>

2. 21	<p>平成7年度第2回人材育成戦略講座が開かれる。</p> <p>第2回人材育成戦略講座が三重県伊勢市において開催された。</p> <p>人材確保事業および高度化支援事業打合せ会が開かれる。</p> <p>雇用促進事業団ポリテクセンター福井と協会人材確保事業推進員との改善項目の具体的推進策と高度化支援事業の教育訓練体系等について打合せが行われた。</p>		<p>設計、第3位(株)サンワコンとなり「丹南地区」は鯖江市ターキーボールにおいて行われた。第1位(株)トウワジョウリュウ設計事務所、第2位(株)帝国コンサルタント、第3位(株)宮本測量設計が入賞し、また「嶺南地区」は小浜市：パディボールにおいて行われ、第1位(株)ワカサコンサル、第2位京福コンサルタント(株)、第3位(株)エイコー技術コンサルタントの各チームが入賞した。各地区の第1位が次の総会において表彰されることになった。</p>
2. 22	<p>認定職業訓練実施団体打合せ会が開かれる。</p> <p>県職業能力開発協会主催の打合せ会が福井商工会議所で開催された。</p>	3. 5	<p>賛助会員株式会社三光社社長戸田順一氏の実父戸田仁様が逝去される。</p> <p>株式会社三光社社長戸田順一氏の実父戸田仁様のご逝去になりました。ご冥福をお祈り致します。</p>
2. 23	<p>建設省公共測量作業規定に関する講習会が開かれる。</p> <p>「建設省公共測量作業規定」が平成7年11月に全面改正され平成8年4月から適用されることになったので、日測協北陸支部の主催による講習会が福井市、福井県中小企業産業大学校で行われ多数の会員が出席され、受講された。</p>	3. 6	<p>県主催の土木職員初任者研修に講師として参加する。</p> <p>平成7年度福井県土木部主催の土木職員初任者(後期)の研修会が3月5日より8日までの4日間福井生活学習館において開催され当協会総務委員会より専門者を選び講師として参加し、測量機器を使用しての実習研修が行われた。</p>
3. 1	<p>前新潟県測量設計業協会会長 佐々木清吾氏が逝去。</p> <p>全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会長であった佐々木清吾氏が逝去になり新潟市「ホテル新潟」において合同葬が行われた。謹んでご冥福をお祈り致します。協会顧問の池田俊男氏の子息池田幸三様が逝去される。</p> <p>当協会の顧問である県議会議員池田俊男氏のご子息池田幸三様が2月26日ご逝去になりました。謹んでご冥福をお祈り致します。</p> <p>総務委員会が開かれる。</p> <p>親睦ボーリング大会の開催について実施要領を再検討し第56回通常総会の運営について協議が行われた。</p> <p>人材確保事業推進特別委員会が開かれる。</p> <p>人材確保事業の知事認可をうけるための中小企業における労働力確保のための雇用管理の改善の促進に関する法律の規定による改善計画について検討が行われた。</p>	3. 7	<p>3月度理事会が開かれる。</p> <p>1) 第56回通常総会について 3月22日(金)3時より芦原町「青雲閣」において開催を決定した。</p> <p>2) 平成8年度事業計画(案)と収入支出予算(案)について</p> <p>3) 任期満了に伴う役員改選について 3月末日をもって現役員の任期が満了となるのでこの取り扱いについて協議が行われた。</p> <p>4) 特別役員承認について 当協会顧問に参議院議員の「山崎正昭氏」を推薦することで承認届が協議された。</p>
3. 2	<p>親睦ボーリング大会が開かれる。</p> <p>会員親睦のボーリング大会が「福井、坂井、奥越地区」は福井市ウェーブ40において21チームが参加して行われ第1位北電産業(株)福井支社、第2位アルプス調査</p>	3. 15	<p>雇用促進事業団と人材高度化支援事業の打合せ</p> <p>雇用管理の改善の促進に関する改善計画書を県知事宛申請。</p> <p>中小企業における労働力確保のための雇用管理の改善の促進に関する法律の規定による改善計画について県知事宛(商工労働部職業安定課)認定申請書を提出した。</p>

3. 16	<p>技術士受験対策講習会が開かれる。</p> <p>技術士試験が8月28日29日の両日行われるので、第1回の受験講習会が北陸技術士懇談会福井支部の主催で福井県職員会館において開催された。第2回は7月初旬に行われる予定。</p>												
3. 19	<p>入札結果調査地区集計委員長と経済委員との合同会議が開かれる。</p> <p>平成7年度昨年11月より本年2月までの4ヶ月分について6地区委員長と経済委員との合同会議が開催され、4ヶ月の集計と平成7年度の総集計が行われた。</p>												
3. 22	<p>第56回通常総会が開かれる。</p> <p>芦原町「青雲閣」15:00～</p> <ol style="list-style-type: none"> 出席会員数52社 委任状出席10社 計62社 定足数満たし総会成立 開会に続き会長あいさつ 議長選出 北電産業(株)福井支社北畑課長を議長に選出 議事録署名人の選出 サンスカイ設計(株)天形敏男社長、山田測量(株)山田忠雄社長の両氏を指名 議事に入り <p>第1号議案 平成8年度事業計画(案)および第2号議案平成8年度収入支出予算(案)を一括上程提案理由の説明、質疑等が行われ原案のとおり可決された。</p> <p>次いで第3号議案福測協技術アカデミー学院の運営及び収支予算(案)、また第4号議案認定訓練助成事業借入限度額(案)が一括に上程され、原案のとおり可決された。</p> <p>次に第5号議案任期満了による役員選任の件が上程され、この取扱いについて諮ったところ地区毎(福井、坂井地区)(奥越地区)(丹南地区)(嶺南地区)に所定の数による理事、監事を予選することに決定し休憩中に選出を行い再開直ちに選出の結果を発表することになり</p> <table border="0" data-bbox="214 1737 699 1941"> <tr> <td>福井、坂井地区</td> <td>理事9名</td> <td>監事1名</td> </tr> <tr> <td>奥越地区</td> <td>理事1名</td> <td>監事1名</td> </tr> <tr> <td>丹南地区</td> <td>理事3名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嶺南地区</td> <td>理事2名</td> <td>監事1名</td> </tr> </table> <p>が夫々選出され、議場に諮り次の方が選出された。</p>	福井、坂井地区	理事9名	監事1名	奥越地区	理事1名	監事1名	丹南地区	理事3名		嶺南地区	理事2名	監事1名
福井、坂井地区	理事9名	監事1名											
奥越地区	理事1名	監事1名											
丹南地区	理事3名												
嶺南地区	理事2名	監事1名											

<p>理事 15名</p> <p>(福井、坂井地区)</p> <table border="0"> <tr><td>共和調査設計株式会社</td><td>牧野 磯右エ門</td></tr> <tr><td>株式会社サンワコン</td><td>奥 居 稠 郎</td></tr> <tr><td>新成測量設計株式会社</td><td>徳 本 志 朗</td></tr> <tr><td>中央測量設計株式会社</td><td>鈴 木 成 典</td></tr> <tr><td>東和設計株式会社</td><td>山 田 純一郎</td></tr> <tr><td>株式会社日東調査設計</td><td>佐 竹 清 嗣</td></tr> <tr><td>フクハラ調査設計株式会社</td><td>小 池 五十男</td></tr> <tr><td>株式会社宮本設計事務所</td><td>宮 本 数 男</td></tr> <tr><td>ユニ調査設計株式会社</td><td>北 島 弘 毅</td></tr> </table> <p>(奥越地区)</p> <table border="0"> <tr><td>九頭竜測量株式会社</td><td>山 岸 猛 夫</td></tr> </table> <p>(丹南地区)</p> <table border="0"> <tr><td>(株)植村土木設計事務所</td><td>植 村 一 美</td></tr> <tr><td>(株)構造設計研究所</td><td>土 谷 忠 温</td></tr> <tr><td>株式会社宮本測量建設</td><td>宮 本 勝</td></tr> </table> <p>(嶺南地区)</p> <table border="0"> <tr><td>京福コンサルタント(株)</td><td>芝 田 清 邦</td></tr> <tr><td>株式会社ワカサコンサル</td><td>前 川 東 一</td></tr> </table>	共和調査設計株式会社	牧野 磯右エ門	株式会社サンワコン	奥 居 稠 郎	新成測量設計株式会社	徳 本 志 朗	中央測量設計株式会社	鈴 木 成 典	東和設計株式会社	山 田 純一郎	株式会社日東調査設計	佐 竹 清 嗣	フクハラ調査設計株式会社	小 池 五十男	株式会社宮本設計事務所	宮 本 数 男	ユニ調査設計株式会社	北 島 弘 毅	九頭竜測量株式会社	山 岸 猛 夫	(株)植村土木設計事務所	植 村 一 美	(株)構造設計研究所	土 谷 忠 温	株式会社宮本測量建設	宮 本 勝	京福コンサルタント(株)	芝 田 清 邦	株式会社ワカサコンサル	前 川 東 一	<p>監事 3名</p> <table border="0"> <tr><td>平和測量建設株式会社</td><td>吉 本 廣 行</td></tr> <tr><td>有限会社三受調査事務所</td><td>野 尻 義 忠</td></tr> <tr><td>(株)エイコー技術コンサルタント</td><td>野 崎 嵩</td></tr> </table> <p>以上について理事就任の可否について諮ったところ全員就任を承諾したので4月1日以降の役員が決定した。</p> <p>次いで第6号議案特別役員の承認の件が上程され協会の顧問に参議院議員の山崎正昭氏を推薦することが可決された。</p> <p>最後に報告事項として「創立30年記念事業推進特別委員会」および「人材確保事業推進特別委員会」の現在迄の審議の経過と結果について報告があった。</p> <p>6) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 前協会相談役 故八木正雄氏に対する感謝状が遺族に贈呈された。 (2) 平成7年度親睦ボーリング大会地区優勝チームの3地区に総合団体賞が渡された。 <p>以上で総会の全部が終了し宮本副会長の閉会あいさつで閉会した。尚会議終了後懇親会が同会場で開催された。</p>	平和測量建設株式会社	吉 本 廣 行	有限会社三受調査事務所	野 尻 義 忠	(株)エイコー技術コンサルタント	野 崎 嵩
共和調査設計株式会社	牧野 磯右エ門																																				
株式会社サンワコン	奥 居 稠 郎																																				
新成測量設計株式会社	徳 本 志 朗																																				
中央測量設計株式会社	鈴 木 成 典																																				
東和設計株式会社	山 田 純一郎																																				
株式会社日東調査設計	佐 竹 清 嗣																																				
フクハラ調査設計株式会社	小 池 五十男																																				
株式会社宮本設計事務所	宮 本 数 男																																				
ユニ調査設計株式会社	北 島 弘 毅																																				
九頭竜測量株式会社	山 岸 猛 夫																																				
(株)植村土木設計事務所	植 村 一 美																																				
(株)構造設計研究所	土 谷 忠 温																																				
株式会社宮本測量建設	宮 本 勝																																				
京福コンサルタント(株)	芝 田 清 邦																																				
株式会社ワカサコンサル	前 川 東 一																																				
平和測量建設株式会社	吉 本 廣 行																																				
有限会社三受調査事務所	野 尻 義 忠																																				
(株)エイコー技術コンサルタント	野 崎 嵩																																				

3. 22	<p>平成7年度第2回福測協技術アカデミー学院の普通課程の修了式が行われる。</p> <p>1ヶ年間行われた学院普通課程（土木系、測量設計科）20名の修了証書授与と技能照査合格証の授与式が福井県知事代理および雇用促進事業団体の代表を招き、厳粛に行われ、発足第2回の終了生を送ることができた。</p>	<p>③ 経済委員会は、前川委員長 牧野副委員長</p> <p>④ 技術委員会は、鈴木委員長 宮本（勝）副委員長</p> <p>⑤ 人材確保事業委員会は小池委員長 宮本（勝）、谷口の両副委員長 尚、「独禁法遵守特別委員会」の委員長に山岸猛夫氏</p>
4. 6	<p>顧問山崎正昭氏政務次官就任、祝賀会が開かれる。</p>	<p>「創立30年記念事業特別委員会」の委員長に宮本数男氏、副委員長に佐竹清嗣氏、また、「福測協技術アカデミー学院運営委員会」の委員長には京福コンサルタント(株)の芝田清邦氏、副委員長にフクハラ調査設計(株)の小池五十男氏および(株)構造設計研究所の土谷忠温氏を選出した。</p>
4. 10	<p>新理事会が開かれる。</p> <p>1) 第56回通常総会の結果について概要を報告。</p> <p>2) 理事の登記事務の推進について</p> <p>3) 会長・副会長・専務理事の互選について</p> <p>前専務理事宮本数男氏の司会により進められたところ前会長奥居稠朗氏より理事を辞退した旨の届が提出されたので協議の結果受理されたので、理事15名のところ14名となり最初に「会長」の選任が行われた。結果会長に東和設計株式会社 山田純一郎氏を選び次いで副会長に九頭竜測量株式会社山岸猛夫氏および株式会社宮本設計事務所宮本数男の両氏を選出した。また、専務理事には新成測量設計株式会社徳本志朗氏を夫々選出し3役の互選が行われた。</p> <p>4) 各委員会の運営について</p> <p>委員会は協会委員規程に基づき総務、企画広報、経済、技術の4委員会を設置することにし、新たに人材確保推進委員会を追加設置することとした。「独禁法遵守特別委員会」「創立30年記念事業推進特別委員会」は継続して設置運営することになった。また、福測協技術アカデミー学院の運営のための委員会については従来の規程に基づいて7名の委員で運営することが決定された。次いで各委員会の委員の選任が行われ、正副委員長が決定された。</p> <p>① 総務委員会は、北嶋委員長 土谷副委員長</p> <p>② 企画・広報委員会は、佐竹委員長 植村副委員長</p>	<p>技術委員会が開かれる。</p> <p>4. 17 高度化支援事業について打合せが行われる。労働省および雇用促進事業団が行う人材高度化支援事業について福井雇用促進センターの出席を求め高度化支援事業の打合せを行った。</p> <p>4. 18 企画広報委員会が開かれる。平成7年度の委員会の主要事業の完了と特に「福測協」の発刊と編集委員会事業の終了に伴い委員会が開かれた。人材確保助成金受給資格認定申請書を提出中小企業における労働力確保のための雇用管理の改善の促進に関する改善計画について、さきに県知事宛申請を行ったが、これに伴う人材確保助成金の受給資格認定申請書を雇用促進事業団に提出した。職業能力開発移動相談所が開かれる。生涯能力開発給付金認定訓練派遣等給付金の申請時期および平成8年度の計画届の提出時期であり、夫々県および担当機関の担当者より説明があった。</p> <p>4. 24 雇用環境改善交流会が開かれる。雇用促進事業団福井雇用促進センターの主催による環境改善交流会「雇用ネット福井」が開かれた。</p> <p>4. 26 理事会が開かれる。</p> <p>1) 委員会規程の一部改訂について従来の4委員会の次に「人材確保事業推進委員会」を加える規程の一部を改訂するもの。</p> <p>2) 委員会委員の委嘱について</p>

	<p>役員改選に伴い各委員会の委員についてさきに委員の選任を行ったので夫々の委員会委員を会長が委嘱することが決定した。</p> <p>3) 平成7年度事業経過の報告</p> <p>4) 平成7年度収入支出決算の概要について 決算の概要について収入は39,797,224円、支出は33,981,173円となり差引差額は5,816,051円となる見込みである。</p> <p>5) 福測協技術アカデミー学院の事業と収支決算、機器整備費借入金等について福測協技術アカデミー学院について長期普通課程および短期課程また、他の教育機関への派遣訓練について説明、収支決算は収入が10,778,573円、支出は8,424,501円となり収支差額は2,354,072円となった。また機器整備費はGPS購入費として15,996,250円の決算となった。</p> <p>6) 平成8年度事業計画と委員会の主要事業について さきの総会において3本の柱を基本方針とし、方針を実施するための施策については決定されているが各委員会の主要事業について決定された。</p> <p>7) 平成8年度補正予算(案)について さきの総会においては役員改選が行われた関係で骨格的予算が編成されたので次回の総会においては平成7年度の収支決算を充分精査して補正予算(案)を編成することになった。</p> <p>8) 第57回通常総会の開催について 平成7年度の事業報告および収支決算の承認および平成8年度の補正予算(案)等の審議のため第57回の通常総会を5月29日(水)福井市の「ブランカ」において開催することが決定した。</p>	<p>平成7年度収支決算書会計諸表および財産目録、業務等について野崎監事、吉本監事、野尻監事の3監事により実施され、結果適正であったと認められた。</p> <p>5. 10 北陸新幹線早期実現県民総決起大会が開かれる。 「北陸新幹線早期実現県民総決起大会」が10日福井市フェニックスプラザで開かれた。 福測協技術アカデミー学院短期課程(測量士(補)受験コース)が開かれる。 平成8年度訓練計画のうち短期課程としての測量士(補)受験コースの認定訓練が開催され、国家試験に向かって研修が行われた。</p> <p>5. 13 福井県建設産業団体連合会通常総会が開かれる。 平成8年度通常総会が開かれた。 総務委員会が開かれる。 平成8年度における委員会の主要事業について協議が行われ、平成7年度事業報告および収入・支出決算、また福測協技術アカデミー学院の運営と平成7年度運営費及び機器整備費の決算について協議が行われた。また平成8年度の収入・支出補正予算(案)及び中小企業人材確保推進特別会計収入予算(案)についても協議された。 次に入会申込みの取扱いや、協会駐車場の整備についても協議され特に委員会規程の中に「人材確保事業推進委員会」を加える等慎重な協議が行われた。 最後に第57回通常総会を5月29日福井市「ブランカ」にて開催することが決定された。</p> <p>5. 14 企画・広報委員会が開かれる。 委員会が開催され、平成8年度の委員会の主要事業について実施時期と事業費について協議が行われた。 特に6月3日の「測量の日」の行事について協議された。また平成8年度の親睦研修旅行について旅程について慎重に協議の結果、7月12日～13日・14日茨城県筑波市の国土地理院の「地図と測量科学館」を中心として実施し「江戸東京博物館」を視察することに決定した。</p>
4. 30	<p>福測協技術アカデミー学院運営委員と学科担当講師との協議会 福測協技術アカデミー学院の訓練計画カリキュラム等について学院運営委員と普通課程(土木系測量設計科)の学科担当講師との協議会が開かれた。</p>	
5. 9	<p>平成7年度収支決算および業務監査が行われる。</p>	

<p>5. 15</p>	<p>福測協技術アカデミー学院長期普通課程開講式が行われる。</p> <p>長期普通課程の開講式が測量会館2階大会議室において開催され17名の訓練生が参加し、五十嵐労政技能課長をはじめ内山福井雇用促進センター所長の来賓をむかえて有意義に行われた。</p> <p>理事、監事会が開かれる。</p> <p>第57回通常総会に提出する案件を中心として理事、監事会が開催された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 平成7年度事業経過報告について 2) 平成7年度収入支出決算の承認について 3) 「福測協技術アカデミー学院」の運営と平成7年度運営費及び機器整備費決算について 4) 平成8年度収入支出補正予算(案)および中小企業人材確保推進事業特別会計収入支出予算(案)について 5) 協会委員会規程の一部を改訂することについて 6) 各委員会の主要事業について 7) 協会駐車場整備について 8) 入会の申込みについて <p>光進企画調査株式会社(代表 藤田和宏<福井市学園1-2-12>)より入会の申し込みを受理した旨報告され、総務委員会に付託された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 9) 福測協技術アカデミー学院を職業訓練法人「SD学院」(仮称)として設置し運営することについて <p>平成4年県の指定をうけて実施してきた中小企業人材育成プロセクト事業の高度化対応の認定訓練も平成7年度で終了するので今後尚永続的な訓練を行うため、県と従前より協議を重ねてきたところ職業訓練法人として学院を設立し運営することが適切であるとのことで、定款の制定その他必要書を整備し申請することに決定した。</p> <p>尚、協会通常総会同時に学院の設立についての総会を開くことを決定した。</p> <p>役員会が開催される。</p> <p>初の役員会が開かれ、事業計画を中心として平成8年度における諸施策について協議された。</p>	<p>日本測量協会北陸支部主催の新入社員研修会が開かれ有意義な研修が行われた。</p> <p>5. 22 県職業能力開発協会第1回理事会および通常総会が開かれる。</p> <p>平成8年度福井県職業能力開発協会の第1回理事会及び通常総会が開かれた。</p> <p>5. 23 雇用環境改善交流会が開かれる。</p> <p>雇用環境改善交流会「雇用ネット福井」が開催され、人材高度化支援事業の諸手続きについて説明があった。</p> <p>全測連北陸地区協議会の臨時会(四県測協長会)が開かれる。</p> <p>全測連の役員改選に伴う北陸地区協議会の役員の選出について四県の測協長会が富山市において開催され、平成8年度全測連理事に石川県会長の山田辰郎氏および新潟県会長の佐治勇氏が選出され、常任理事兼北陸地区協議会長に石川県会長の山田辰郎氏が選任された。</p> <p>経済委員会が開かれる。</p> <p>初の委員会が開催され、主要事業としての発注機関に対する要望について協議され、理事、委員会関係委員が要望と陳情を行うことが決定された。</p> <p>次に入札結果調査集計(受注調査)については年間3回として7月、11月3月と決定され調査集計に当たって頂く地区委員を再検討されるとともに担当される事務所等についても精査が行われた。</p> <p>中小企業における労働力の確保のための雇用管理改善計画が県知事より認定される。</p> <p>中小企業における労働力の確保のための雇用管理の改善の促進に関する法律第4条3項の規定による改善計画が福井県知事より認定され、中小企業人材確保援助事業実施対象認定組合等に係る否定が「指定番号8-2号」で指定され、尚福井雇用促進センターで第1種中小企業人材確保推進助成金の受給資格認定申請を行うことになった。</p> <p>5. 28 福測協技術アカデミー学院長期課程のカリキュラム編成会が開かれる。</p> <p>福測協技術アカデミー学院の長期普通課程(土木系測量設計科)の開講後の学科カリキュラムと6月以降のカリキュラムについて編成が行われた。</p>
<p>5. 17</p>	<p>新入社員研修セミナーが開かれる。</p>	

第57回通常総会および職業訓練法人SD学院（仮称）設立総会が開かれる。

開催日時 平成8年5月29日15:00～

於：福井市西谷町「ブランカ」

- 1) 出席会員数 52社 委任状出席10社
計62社 定足数満たし総会成立
- 2) 開会に続き会長あいさつ
- 3) 議長選出 (株)国土開発センター
福井出張所長 赤井他喜夫氏を選出
- 4) 議事録署名人の選出 松調査設計(株)
社長 松葉恭二氏, (有)三雄測量設計社
社長 北川 健氏の両氏を選出
- 5) 議事に入り

第1号議案平成7年度事業経過報告の件および第2号議案平成7年度収入支出決算承認の件を一括上程され提案理由の説明および監査結果の報告のあと質疑に入り、質疑もなく原案のとおり可決承認された。

次に第3号議案「福測協技術アカデミー学院の運営と平成7年度運営費及び機器整備費決算の件は提案理由説明後質疑もなく原案のとおり可決承認された。

次いで、平成8年度収入支出補正予算(案)及び中小企業人材確保推進事業特別会計収入支出(案)の件も妥当なものとの認め原案のとおり可決された。

次いで、報告事項として「協会委員会規程の一部改訂」について、また各委員会委員長より現在迄の委員会の主要事業についての審議の経過と結果について報告があった。

以上で第57回通常総会は終了し引き続いて

職業訓練法人SD学院(仮称)設立総会が開かれる。

- 1) 開会と定足数確認総会成立宣言
- 2) 設立代表者としての山田純一郎氏挨拶
- 3) 議長選出についてはさきの総会議長に当られた(株)国土開発センター福井出張所長の赤井他喜夫氏を選出
- 4) 議事に入り
議案(1)福測協技術アカデミー学院を職業訓練法人「SD学院」(仮称)として設立し運営する件が上程され

「定款」を中心として提案理由の説明後質疑に入ったが、本件の取扱い方、また定款条項の一部について意見の開陳があったが申請時に善処することで原案のとおり可決された。

次いで議案(2)の役員を選任について提案理由の説明後議長一任となり全員異議がなく選任が決定した。

理事長	山田純一郎	東和設計株式会社
副理事長	山岸猛夫	九頭竜測量(株)
〃	宮本数男	宮本設計事務所
理事(校長)	芝田清邦	京福コンサルタント(株)
〃	小池五十男	フクハラ調査設計(株)
〃	土谷忠温	構造設計研究所
〃	澤田常男	澤田調査設計
〃	吉田正一	瑞恵測量設計(株)
〃	中西誠一郎	(株)帝国コンサルタント
〃	笛吹幸男	日野測量調査株式会社
監事	吉本廣行	平和測量建設株式会社
〃	野尻義忠	(有)三愛調査事務所

その他は特になく総会の全部が終了した。

以上で第57回通常総会および職業訓練法人SD学院設立総会を閉会し、山岸副会長のあいさつで散会した。

福井県道路協会通常総会が開催される。

福井県道路協会の通常総会が職員会館において開催された。

5. 30 平成8年全国会長会議が開催される。

第36回全国会長会の通常総会が開催され、ジビル調査設計(株)社長 井上一寿氏および(株)帝国コンサルタント社主 中西凌嶽氏の両名が栄ある全国測量設計業協会長の表彰が行われた。

5. 31 日本測量協会北陸支部幹事会と総会が開かれる。

日本測量協会北陸支部の幹事会と支部第14回定期総会が富山市において開催された。

6. 3 平成8年「測量の日」関連行事を実施。

啓蒙用ポスター、パンフレット、テレホンカード等を関係先に配布するとともに電光掲示および看板を設置してPRと啓蒙を行い、測量と地図の認識を深めた。

6. 5 人材確保事業推進委員会が開かれる。

雇用促進事業団福井雇用促進センターの出席を求めて第1種中小企業人材確保推進事業助成金受給資格認定申請の具体的な事項について協議が行われた。

6. 6	<p>人材確保推進事業助成金受給資格認定通知受理</p> <p>第1種中小企業人材確保推進事業助成金の受給資格について診査の結果、受給資格認定番号第8-5号で、平成8年6月3日付で助成金の支給認定額6,000,000円と決定された通知書を受理した。</p>		<p>(土木系測量設計科)の7・8月分のカリキュラムの編成について担当学科の諸講師により編成された。</p>
6. 12	<p>平成8年度測量設計業の課題について各発注機関に対して要望</p> <p>測量設計業の課題について県庁をはじめ国の関係機関および県内各土木事務所、耕地事務所に対して協会役員、経済委員会委員が要望行動を行った。</p>	6. 25	<p>人材高度化事業推進委員会の開催とポリテクセンター福井での協議</p> <p>人材高度化支援計画認定親戚について委員会が開催され、計画の内容について協議、午後1時より武生市行松町の「ポリテクセンター福井」へ正副委員長が出向き計画認定の申請書を提出し、早期認定方を協議した。</p>
6. 17	<p>人材高度化事業推進委員会が開かれる。</p> <p>人材確保事業としての新技術開発事業の人材高度化支援計画が、昨年11月に新制度として発足したので、雇用促進事業団またポリテクセンター福井より指導役の出席を求め、中小企業労働力確保法の支援措置の体系および人材高度化事業の具体的内容、運営経費等について委員会が開催された。</p> <p>中小企業設備近代化資金等助成法に基づく設備貸与制度について</p> <p>福井県中小企業公社より、設備貸与(割賦、リース)制度について説明をうけ、人材確保、高度化の推進委員会で協議を進めることになった。</p>	6. 28	<p>全測連北陸協議会総会が開催された。</p> <p>全測連北陸地区協議会が開催され、①北陸地区4県会長会の報告 ②全測連通常総会、理事会の報告書 ③全測連への要望事項 ④建設省(地建)及び北陸農政局への要望書 ⑤北陸地区協議会平成8年度事業活動方針等について協議され決定された。</p>
6. 18	<p>「雇用ネット」フォーラム特別セミナーが開かれる。</p> <p>「雇用ネット福井」が開催され事例講演、特別セミナーとしては体系的職業能力開発における生涯能力開発給付金の活用、また雇用促進融資を活用した社内教育訓練施設作り等についてセミナーが行われた。</p>	7. 1	<p>人材確保事業推進委員会が開かれる。</p> <p>県雇用促進事業団福井雇用促進センターよりの第一種中小企業人材確保推進事業助成金受給資格認定の助成金の支給申請に必要な事業の実施計画を中心として協議が進められた。</p> <p>人材高度化支援事業の助成金受給資格認定を申請</p> <p>雇用促進事業団では構成事業主が高付加価値化、新分野展開を図るに当って人材育成の面での支援に取り組む事業主団体に対して雇用促進センターにおける相談、援助等が行われ、多様な職業訓練等の能力開発への支援が実施されることになったので、当協会も「人材高度化事業推進委員会」を設置し、共同で教育訓練体系を作成していくことで認定申請を行った。</p>
6. 19	<p>創立30年記念事業推進特別委員会が開かれる。</p> <p>11月8日に開催が決定された協会創立30年記念事業について記念式典のほか、記念事業の具体的な事業計画、記念誌の発刊・広報等について担当委員を選定して夫々準備計画の諸事項について協議が進められた。</p>	7. 3	<p>水路技術「沿岸海象調査過程」研修会が開かれる。</p> <p>人材高度化支援事業について福井ポリテクセンターと協議</p> <p>人材高度化支援事業の助成金受給資格認定の申請書についてポリテクセンター福井の担当者と協議を進めた。</p>
6. 24	<p>福測協技術アカデミー学院の長期普通課程のカリキュラム編成会が開かれる。</p> <p>福測協技術アカデミー学院の普通課程</p>	7. 5	<p>職業訓練法人SD学院の設立認可を申請</p> <p>福測協技術アカデミー学院の運営を職業訓練法人「SD学院」を設立して職業訓練の拡充発展と永続性のある健全な運</p>

	<p>営を図り、職業能力開発促進法による認定訓練、その他職業訓練に関する必要な事務を行う事により有為な人材の養成と経済的、社会的地位の向上を図るためさきに開催された設立総会の議決に伴い福井県知事宛設立趣旨書および定款、役員名簿等を添付し申請した。</p>	<p>11月8日に実施予定の創立30周年記念事業の推進は昨年度より30周年記念事業推進特別委員会を設置し鋭意実施のための諸準備を行ってきたが委員会を実行委員会として事業推進を図ることになった。</p>
<p>7. 8</p>	<p>企画、広報委員会が開かれる。 平成8年度会員親睦研修旅行について日程、視察先、参加者の確認等について委員会が開催された。</p>	<p>5) 全測連北陸地区協議会の活動について 全測連の活動について説明があり、特に委員会組織の調査委員会の中の積算研究部会の規程研究担当に当協会の山岸副会長が委嘱された。</p>
<p>7. 9</p>	<p>日本学校農業クラブ全国大会福井県予選大会の実施について打合せ。 第47回日本学校農業クラブ全国大会平板測量競技福井県予選大会の実施について県立坂井農業高等学校校長他、教諭と協会会長、技術委員会委員長と打合せが行われた。</p>	<p>6) 協会顧問との要望協議にについて 平成8年度における協会の要望事項について池田県議会議長、山本県議に対して具体的に強く要望を行う。 7) 人材確保事業の広報と調査事業について</p>
<p>7. 10</p>	<p>サンスカイ設計(株)社長 天形敏男氏の実父 廣様が逝去 サンスカイ設計(株)社長 天形敏男氏の実父 廣様をご逝去になりました。謹んでご冥福をお祈り致します。 理事会が開かれる。 1) 職業訓練法人SD学院学院設立認可申請について さきの設立総会において議決された職業訓練法人SD学院の設立認可申請について県知事宛申請書を提出した関係書を報告了承された。 2) 人材確保推進事業に伴う人材高度化支援事業の推進について 人材確保推進事業の推進とともに高付加価値化、新分野展開を図るため、雇用促進事業団の指導による人材高度化支援事業を推進することとなった。 3) 人材高度化事業推進委員会の設置と運営について 人材高度化支援事業を推進するため「人材高度化事業推進委員会」を設置し運営する。特に委員について従来の人材確保事業推進委員会の委員に加え、協会技術委員会の委員長他委員の参加を求め委員会を組織して事業の推進を図る。 4) 創立30周年記念事業の推進と「30周年記念事業実行委員会」について</p>	<p>人材確保事業の推進は雇用促進事業団の指導により積極的に事業推進を図っているが、広報活動および調査事業について年間計画に基づいて推進することにした。 8) 綱紀肅正と独禁法遵守について 近畿地方建設局長よりの中元期における綱紀肅正の通達および福井県土木部長、農林部長よりの県発注工事における適正な入札の執行等の通達もあり厳に綱紀の肅正と独禁法の遵守を強く申し合わされた。 9) TECRISにおける測量業務の登録開始について 業務実績情報システム (TECRIS) が測量業についても10月より開始されることになったので、日本建設情報総合センター主催により9月24日福井市「ブランカ」において説明会が開催されることになった。 7. 12 平成8年度会員親睦研修旅行が実施される。 本年度の親睦研修旅行は企画広報委員会により7月12日貸切バスが出発して40名の参加者が小松空港に集合して成田山新勝寺→香取神宮→伊能忠敬旧宅と記念館を視察し潮来で宿泊、翌13日は国土地理院「地図と測量の科学館」を視察し、「江戸東京博物館」を見学し研修旅行を終えた。</p>

	参加者の一部は尚14日も東京での研修もされ意義のある研修旅行であった。		全測連北陸地区協議会四県会長会が開かれる。
7. 15	協会顧問池田俊男氏の県議会議長就任と業界の振興等について要望 協会顧問の池田俊男氏はさきの県議会において議長に選ばれ就任されたのを機に、協会の当面する諸問題について県議長室へ会長、副会長らが出席して業界の振興等について協議要望した。		平成8年度第1回四県会長会議が福井市において開催され、全測連調査委員会の地方開催に伴う開催地選定および諸準備についておよび国の機関への陳情活動、北陸地区協議会会則、表彰規程の条文整理。地区助成金の運用。事業計画、年間スケジュールについて種々協議された。 職業訓練法人SD学院が福井県知事より設立が認可された。
7. 16	第4回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる。 雇用促進事業団の主催による「雇用ネット福井」が開かれた。		さきに申請した職業訓練法人SD学院が職業能力開発促進法第36条の規定により福井県知事より指令労技第812号で認可された。許可通知後2週間以内に設立の登記事務を行う。
7. 18	認定訓練助成事業補助金、平成7年度交付団体事務検査が実施される。 福井県補助金等交付規則第13条の規定に基づく検査が県商工労働部労政技能課岡山主査、坂本主事の兩名によって実施された。指示又は指導事項は特になかった。	7. 26	福井県学校農業クラブ連盟県予選会審査員打合会が開かれる。 福井県学校農業クラブ連盟「平板測量競技」県大会が実施されるので協会より選出した審査員と坂井農業高等学校の担当教諭による打合せ会が開催された。 人材高度化事業助成金受給資格認定が決定される。
7. 22	創立30周年記念事業実行委員会が開かれる。 記念式典及び祝賀パーティーを中心として記念事業としてのミニ地図展、福井県の重心標識、記念誌の発行等について具体的な事業の推進策について協議が行われた。特に福井フェニックスまつり、花火大会にも協会が協賛することになった。		さきに申請した人材高度化支援事業の助成金受給資格認定が、資格認定第189621000200号で認定期間9年7月24日まで認定額5,000,000円と決定された。
7. 23	福井県士業友好協議会が開かれた。 県内11の団体が組織されている福井県士業団体友好協議会が開催され、活動方針各会の連絡事項及び情報交換等が行われた。 都市計画セミナー'96が開催される。 土木行政特別研修としての「都市計画セミナー'96」が福井県建設技術公社の主催によりサンドーム福井において開催された。	7. 29	人材確保事業推進委員会と人材高度化事業推進委員会の合同会議が開かれる。 人材確保事業の年間計画と人材高度化支援事業の推進を図るため統一した事業の実施のため両委員会の合同会議を開き、積極的な運営を図ることにした。
7. 24	総務委員会が開かれる。 協会内部規程の見直し、新入会員の取扱い、駐車場整備、完成測量売上高の調査等について協議が行われた。	7. 30	道路舗装技術講習会が開かれる。 福井県土木部、および舗装協会、アスファルト合材協会の協賛により福井市フェニックスプラザに於て開催された。
7. 25	入札結果集計地区委員長と経済委員との合同会議が開かれる。 県内における入札結果の集計について地区集計委員長と経済委員会委員との合同会議（受注調査委員会）が開催された。	8. 1	職業訓練法人SD学院、福測協技術アカデミーが成立する。 従来の「福測協技術アカデミー学院」を職業訓練法人SD学院を設立して職業訓練の拡充発展と永続性のある健全な運営を図り、職業能力開発促進法による認定訓練その他職業に関する必要な事務を行うことにより有為な人材の養成と経済的社会的地位の向上を図るため、県知事宛

	申請をしてきたところ7月25日福井県指令第 802号で設立が認可され直ちに一切の登記事務を行ってきたが8月1日付けですべての諸手続きを終え成立し、定款、役員等が施行されることになった。		理した。 7) 全測連平成8年度実態調査について全測連が平成8年度の①経営受注 ②測量技術者、給与 ③測量研究研修 ④測量作業歩掛り 等4種別の実態調査が行われる。 8) 駐車場の整備について 協会駐車場が狭隘のため近隣者の協力を求め駐車場として利用することにした。
8. 2	第47回日本学校農業クラブ全国大会福井県予選大会が開催される。 日本学校農業クラブ全国大会平板測量競技福井県予選大会が坂井農業高等学校において開催され、7名の審査員によって審査の結果、福井農林高Aチームが県代表に選ばれ、10月青森県で開催される全国大会に出場することになった。また優秀賞には福井農林高Bチーム若狭東高Aチームが選ばれた。		人材確保事業推進委員会が開かれる。 第一種中小企業人材確保推進事業のうち計画の策定と調査事業について会員の意識調査を中心として就業規則従業員に関すること労働時間、福利厚生、職場環境、また教育訓練等具体的な事項についてアンケート調査を行うことにし、又雇用ガイドおよびPR用ポスターの作成について協議が進められた。
8. 4	福井フェニックスまつりに協賛 第43回福井フェニックスまつりが行われたので福井市観光協会による花火大会に「創立30年測量設計協会」として仕掛花火の部へ協賛した。		
8. 6	異業種との交流会が開催される。 人材確保事業の一環としての異業種との交流会が公共嘱託登記土地家屋調査士協会と当協会の交流会が開催された。	8. 9	公共土木工事積算実務講習会が開かれる。 平成8年度における公共土木積算の概説、土木事業標準歩掛り、事例の解説等について講習会が開催された。
8. 7	8月度理事会が開かれる。 1) 職業訓練法人SD学院の設立認可について 2) 人材確保事業(高度化支援事業)の推進について 3) 協会表彰規程の制定について 当協会の表彰規程が整備されていない状況より現状に合致した規程の判定が必要であるとの意見が開陳され、今後検討していくことが協議された。 4) 創立30周年記念事業の推進について 11月8日開催が決定されている記念事業について会員の全面的な協力を得て実施できるよう計画の樹立と推進案について協議された。 5) 会員の完成測量売上高調査について 6) 新入会員の取扱いについて 入会申し込みがあった福井市学園1丁目2-12「光進企画調査株式会社」代表取締役藤田和宏について9月1日付で入会を承認することにし、また勝山市栄町2丁目7-6「大和興業株式会社」代表森下良夫より入会申込書を受	8. 13	人材確保事業(高度化支援事業)推進委員会が開かれる。 人材確保事業の一環としての雇用ガイドおよびPR用ポスターの作成についてガイドの内容、ポスターの図柄等について協議が進められ、高度化事業の調査内容教育訓練体系等についても協議された。
		8. 19	創立30周年記念事業実行委員会が開催される。 創立30周年記念事業実行委員会が開催され、11月8日(金)開催決定された記念式典および祝賀パーティーの検討をはじめ記念事業としての「ミニ地図展」「福井県の重心」「記念誌の編纂」「広告」等について具体的に協議が行われ各会員の全面的な協力を養成するため9月4日(水)福井市「ブランカ」において説明会を開催することが決定した。
		8. 22	社団法人SD学院の役員会が開催された。 8月1日付で成立した社団法人SD学院福測協技術アカデミーの役員会が開催され今後の運営について健全で永続性のある施設運営を行う抱負が披瀝され、役員全員が尚一層の努力を傾注していくこ

	とを申し合わされた。尚今後関係諸団体との連携を密にするため9月4日には会員、賛助会員の出席のほか関係諸団体の代表者を招き職業訓練法人SD学院の設立を福測協技術アカデミーの開校式を行い終了後は披露のパーティーを開催することを計画した。	9. 4	9 月度理事会が開かれる。 1) 創立30周年記念事業の実施計画説明会の開催について 9月4日午後2時より福井市西谷「ブランカ」において開催するため説明資料等について検討された。 2) 職業訓練法人SD学院の設立と、福測協技術アカデミー開校式について 9月4日午後4時より開校式を行い、4時30分より懇親会を開催することにし、運営要領について協議された。 3) TECRIS（テクリス）（業務実績情報システム）における測量業務の登録開始に伴う説明会の開催について 9月24日午後1時より「ブランカ」において開催することが決定した。 4) 人材確保事業の推進について 人材確保事業の推進策として「雇用管理セミナー」を開催することが決定され、9月24日午前11時より「ブランカ」において福井県情報開発研究諸所長の坪川常春氏を講師に招きセミナーを開催することになった。またPR用のポスターの完成をみて会員に配布することになった。 5) 平成8年度の実態調査の説明について 全測連が行う平成8年度の実態調査のうち全会員を対象とする「受注状況調査」については24日に会員に周知し協力を要請することになった。
8. 23	30周年記念事業の実施について県土木部と協議 創立30周年記念事業の実施計画について佐竹実行委副委員長らが出席して県土木部を中心に具体的に計画の内容について協議が行われた。		
8. 27	福測協技術アカデミー長期普通課程のカリキュラム編成会が開かれる。 職業訓練法人SD学院、福測協技術アカデミーの開校後、初のカリキュラム編成会が学科担当講師指導員が出席され、適切な訓練が行われるようカリキュラムが編成された。		
8. 29	全測連平成8年度実態調査説明会が開かれる。 全測連が行う平成8年度の実態調査の各種別毎の調査内容について説明会が開催され、技術委員会委員長外2委員が出席された。 30年記念事業実施計画について国土地理院と協議 創立30周年記念事業の実施計画のうち記念事業として「ミニ地図展」の開催および「福井県の重心」について佐竹副委員長・牧野委員が出席して国土地理院北陸地方測量部の積極的な協力を要請した。		
9. 2	人材確保事業推進委員会が開かれる。 人材確保事業の積極的な事業推進を図るため県雇用促進事業団の指導により雇用管理を中心とした実態調査の結果について検討を加えPR用のポスター、リフレットの作成およびセミナーの開催について協議が行われた。 創立30周年記念事業の実施について関係機関と協議。 11月8日に開催予定の創立30周年記念事業の実施計画について建設省福井工事事務所、県監理課、会場としての福井市ユアーズホテル等へ協会実行委員会が夫々出向いて具体的な協議が進められた。		創立30周年記念事業の実施計画説明会が開催される。 福井市西谷の「ブランカ」において会員全員が参集されて創立30周年記念事業の実施計画について具体的な詳細な説明が行われた。 職業訓練法人SD学院の設立と福測協技術アカデミーの開校式が行われる。 従来の福測協技術アカデミー学院を更に職業訓練法人設立して職業訓練の拡充と永続性のある健全な運営を図り、有為な人材の養成と経済的、社会的地位を目指すことで県知事の認可を受け、8月1日付で職業訓練法人SD学院が設立され福測協技術アカデミーが開校されたので、県知事を始め県雇用促進事業団および

	県内の関係団体の代表者を招き、福井市「ブランカ」において盛大に行われた。		谷の「ブランカ」において開催し、有意義なセミナーが行われた。
9. 10	人材確保事業（高度化支援事業）推進委員会が開かれる。 人材確保事業および高度化支援事業の推進のためPR用ポスターおよび雇用ガイドのリフレット作成、新技術開発としての指導員の教育訓練施設への派遣等について協議が行われた。		TECRIS（テクリス）の事前説明会が開催される。 建設省の要請に基づくTECRIS（業務実績情報システム）において従来の調査設計、地質業務に加え新たに500万円以上の受託業務を対象とした測量業務の登録が10月14日から開始されることになったので、日本建設情報センターの係員より「現状と業務実績登録の流れ」を中心として測量業務の入力方法の詳細等について説明が行われた。 平成8年度受注状況調査説明会が開かれる。 平成8年度実態調査のうち「受注状況調査」について会員の協力を得るため説明会が開催され、調査票の記入例によって説明が行われた。
9. 11	地理情報の標準化セミナーが開催される。 日本測量調査技術協会の主催によるセミナーが開催された。 第46回県学校農業クラブ連盟年次大会が開かれる。 平成8年度第46回福井県学校農業クラブ連盟年次大会が開催され、1年に一度日頃の研究成果を発表し、意見の交換が行われた。		
9. 12	全国会長会議が開催される。 全国会長会議が札幌市「札幌東急イン」において開催され、分科会の開催を中心として協議が行われ、全体会での各委員会の報告および測量業の現状について説明をうけた。	9. 26	福測協技術アカデミー長期普通訓練カリキュラム編成会が開かれる。 長期普通訓練土木系、測量設計科、10月以降の専攻学科カリキュラムの編成会が担当講師と福測協技術アカデミー校長によって編成された。
9. 16	株式会社第一コンサル会長 吉田 久様のご逝去される。 株式会社第一コンサルの会長吉田久様のご逝去になりました。謹んでご冥福をお祈り致します。	9. 27	人材高度化事業推進委員会が開かれる。 人材高度化事業推進委員会が開かれた中小企業人材高度化能力給付金受給資格認定の申請事務および指導員派遣事業としての教育施設の受入調査について先進企業、およびモデル施設の調査を行った。
9. 17	第5回「雇用ネット」フォーラム、特別セミナーが開催される。 「雇用ネット福井」フォーラムが開催され、講演および人材確保援助事業についての事例発表が行われた。	10. 2	創立30周年記念「ミニ地図展」「測量機器展」の開催を賛助会員に協力要請 11月7日・8日の両日開催を計画している「測量機器展」について協会賛助会員6社の積極的な協力を要請し、福井市特設会場で個々に夫々のコーナーを設けて機器を展示することになった。
9. 18	平成8年度第1回人材育成戦略講座が開かれる。 中央職業能力開発協会主催による平成8年度第1回人材育成戦略講座が18日より3日間開催された。	10. 4	人材確保（高度化）事業推進委員会が開かれる。 本年度より強く取り上げられた人材確保推進事業および、人材高度化推進事業の主要事業としての業界PR用のポスターおよび雇用ガイドリフレットの作成について関係製作者の参加を求め慎重な協議が行われるほか、企業および教育訓練施設の調査等も実施された。
9. 24	人材確保事業としての「雇用管理セミナー」が開催される。 本年度より県の認定をうけた人材確保事業および高度化支援事業において雇用管理を中心とした「夢を与える職場づくり」の課題について県内での有名講師である「坪川常春氏」を招いて「政治も経済も激震」と題してのセミナーを、福井市西		

10. 7	<p>職業能力開発移動相談所が開設される。 生涯能力開発給付金の申請事務を中心として各種の相談及び公的機関の効果的利用について相談会が開催され、多数の会員が参加された。</p>		<p>十分な協議が行われた結果、現在の協会企画、広報委員会委員が「創立30周年記念誌編纂委員会委員」として編纂に当たることが決定し、佐竹委員長以下各委員が全面的に協力して記念誌を発刊することが決定した。</p>
10. 9	<p>10月度理事会が開かれる。 1) 第41回衆議院議員の総選挙について 2) 創立30周年記念事業について 11月8日の記念式典、祝賀会の開催を中心として「ミニ地図展」「測量機器展」を、11月7日午後よりオープンすることとし南条町に設置する「福井県の重心点」(ヘソ)、また「測量設計の座談会」「記念誌」の発刊等について意義のある記念事業となるよう努力することが申し合わされた。 3) 平成8年度実態調査について 全測連が行う実態調査について更に調査を行う「経営実態調査」「受注実態調査」について会員の積極的な協力が要請された。 4) 「測量業の経営指針」について 測量業ビジョンが公表されてその実現の具体策として測量業のあり方を示す経営指針が建設省をはじめ各界の学識経験者によって集大成された「測量業の経営指針」が本編と資料編に区分されて編纂されたので、会員に配布して理解と活用を願うこととした。 5) 30周年記念式典の際の感謝状について 創立30周年記念の感謝状については全国測量設計業協会連合会会長よりの感謝状のみとし協会長感謝状は協会の通常総会において行うことに決定した。今回の全測連会長感謝状は式典当日「前測量設計業協会長の奥居稠郎氏」の受賞が決定した。</p>	10. 14	<p>人材確保事業推進委員会と高度化事業推進委員会が開かれる。 人材確保事業および高度化支援事業についてPR用のポスターと雇用ガイドブックを作成し関係機関、団体および教育機関にそれぞれ配布することになった。</p>
		10. 15	<p>全測連が行う実態調査票の点検会が開かれる。 全測連が行っている実態調査のうち、測量技術者給与、研究、研修等について提出された調査票について点検会が開かれ、全測連調査委員会に提出された。</p>
		10. 16	<p>第6回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれた。 福井雇用促進センター主催の「雇用ネット福井」フォーラムが開かれた。</p>
		10. 16	<p>第31回士業等団体友好協議会が開かれる。 福井県税理士会館において第31回福井県士業等団体友好協議会が開かれた。</p>
		10. 18	<p>第39回建築士会全国大会が開かれる。 当協会も協賛した第39回建築士会全国大会福井大会がサンドーム福井で開かれた。石川県測量設計業協会の創立30周年記念式典が開かれる。</p>
		10. 18	<p>石川県測量設計業協会の創立30周年記念式典および祝賀会が金沢市「金沢全日空ホテル」において開催された。</p>
		10. 21	<p>国土地理院北陸地方測量部と30周年記念事業について打合せ 会長および協会30周年記念事業実行委員会の代表者が国土地理院北陸地方測量部を尋ね、開催予定の「ミニ地図展」について出品物、展示物等について協力を要請、30日に開催される「座談会」に測量部長の出席方を要請した。</p>
10. 11	<p>協会企画広報委員会が開かれる。 企画広報委員会が開かれ、主要事業の前期分の事業完了に伴う報告と尚後期分の事業推進について協議が進められた。来年早々発行予定の協会機関誌「福測協97.1」の編纂については特に努力をしていくことが申し合わされた。 また、創立30周年記念事業として「創立30周年記念誌」の編纂、発刊について</p>		<p>「測量業の経営方針」に関する説明会が開かれる。 全測連経営委員会で策定された「測量業の経営指針」について全測連北陸地区協議会の主催で講師に全測連経営指針策定特別委員会の井上誠委員により説明会が富山市体育文化センターにおいて開かれた。</p>

10. 23	<p>県職業能力開発推進者経験交流プラザが開かれる。</p> <p>職業能力開発をめぐる諸問題について関係者が一堂に集まり、講演や事例発表を行う平成8年度能力開発推進者経験交流プラザが開催された。</p>	<p>「ふくい地方分権フォーラム」が県市長会、町村会が開催し福井市のユアアイふくいで開かれ諸井地方分権推進委員長の講演等があり参加者全員による「地方分権推進アピール」を決議された。</p>
10. 24	<p>全国事務局長会が開かれる。</p> <p>平成8年度全国事務局長会が神戸市教育会館において開催され、平成9年度建設関係予算概算要求及び建設行政並びに測量業者登録申請等について協議が行われた。</p>	<p>11月度理事会が開かれる。</p> <p>1) 創立30周年記念事業について</p> <p>① 記念式典及び祝賀会について</p> <p>11月8日15:11より創立30周年記念式典および祝賀会を福井ユアーズホテルにおいて開催、出席予定者130名で式典次第について慎重に協議が行われ、祝賀会次第についても協議された。また当日の「記念式典と祝賀会のしおり」について協議が行われた。</p>
10. 28	<p>福測協技術アカデミー普通課程11月分カリキュラム編成会</p> <p>普通課程（土木系、測量設計科）の11月分以降の学科・実技のカリキュラムについて学科担当の各講師と福測協技術アカデミーの理事により編成会議が開催された。</p>	<p>② 「福井県の重心点（ヘソ）」標識と案内板の設置について</p> <p>11月1日午前10時より行われた除幕式の結果について詳細な報告をうけ、今後の県に対する同施設の寄贈および県と南条町との維持管理等について万全の措置をとることが協議された。</p>
10. 30	<p>創立30周年記念事業としての「記念座談会」が開かれる。</p> <p>「30周年にあたり回顧と将来展望」をテーマに福井大学玉置伸吾教授、福井工業大学の長濱友治教授、国土地理院北陸地方測量部川口博行部長、福井県土木部中野宗四郎技監の出席を求め、協会側は山本名誉会長等による記念座談会が福井市ユアーズホテルにおいて開催され、記念事業にふさわしい有意義な座談会が開催された。</p>	<p>③ 「30周年にあたり回顧と将来展望」の座談会について</p> <p>10月30日に行われた30周年記念座談会について司会にあたった宮本副会長より詳細な報告が行われ記録されたものを「創立30周年記念誌」に登載することが説明され了承された。</p>
11. 1	<p>「福井県の重心点（ヘソ）」標識および案内板が設置され除幕式が行われた</p> <p>北緯35° 50' 48" 東経136° 13' 38" 海拔330Mの地点（南条町牧谷110字坂ノ谷地籍）を福井県の重心点としてGPS測量によって探索されたので同地点に標識を設置し案内板を南条町牧谷「南条町総合運動公園」に設置したので11月1日午前10時より坂川南条町長地主の五十嵐久霽氏のほか地元関係者と協会代表者によって除幕式が挙行された。本施設は後日開催される創立30周年の記念式時福井県に寄贈することに決定し以降に維持管理は南条町が行うことで県と町において約束が交わされている。</p> <p>ふくい地方分権推進フォーラムが開催された。</p>	<p>④ 「地図展・測量機器展」の開催について</p> <p>創立30周年の記念事業の一つとして式典会場に隣接して特設会場を設けて国土地理院北陸地方測量部の協力を得て「地図展」を7日午後1時より開催するほか、協会賛助会員5社の協賛による「測量機器展」を8日19:00まで開催することにした。</p> <p>⑤ 「創立30周年記念誌」の編纂と発行について</p> <p>昭和42年7月協会設立以来今年までの30年間の記録を集録する「創立30周年記念誌」を編纂委員会が中心となり編纂し、本年12月を目途に発刊することにした。</p>

	<p>⑥ 管理者技術研究会と忘年会の開催について</p> <p>全測連においても近時測量技術者の養成および経営等の調査が強く推進されているので今年末は会員特に管理者技術の問題をとらえ研究会を開催することが適切であるとの意見が開陳されたので、12月11日を予定し、研究会を開き会議終了後は平成8年度会員親睦の忘年会を開催することが決定した。</p>	<p>賓についても紹介があり、多くの祝電も披露されました。次いで奥居前協会長に対して全国測量設計業協会連合会長より永年の協会役員と協会長の重責を果たされた功績に対して感謝状が授与されました。最後に宮本副会長の閉会のことばで式典を終了しました。</p> <p>4時30分よりは30周年記念の祝賀会が開かれ14のテーブルに130名が出席し「老松」の長唄に始まり山田会長の開宴のことば、大蔵政務次官参議院議員山崎正昭氏の祝いのことばをいただき乾杯の発声を当協会名誉顧問の山本文雄県議会議員によって行われ祝宴がはじまりアトラクションとして「獅子舞」「権兵衛太鼓」などがあり盛大な祝賀の宴が行われました。最後に全測連北陸地区協議会長の山田石川県測量設計業協会長の万才三唱が行われ、宮本実行委員長が閉宴のことばを申し上げ閉会しました。</p>
<p>11. 7</p>	<p>「ミニ地図展」および「測量機器展」が開かれる。</p> <p>創立30周年記念事業の一環として福井市ユアーズホテル特設会場において、国土地理院北陸地方測量部及び県雇用促進事業団の協力を得て7日13:00より展示会をオープン、日本全土の平均標高模型をはじめ「兵庫地震災害現況写真」「伊能図と数値地図」また「1万分の1地図で見る福井」等約30点を展示したほか、「福井県の重心点」も模型、写真で広く紹介した。</p> <p>また、賛助会員の会員5社による「測量機器展」も同会場で開催し最新の測量機器等各社コーナーを設けて展示し、実演も行われ7日・8日の両日で多数の見学者を迎え盛況であった。</p>	
		<p>11. 11</p> <p>1級水路測量技術検定課程研修が開かれる。1級沿岸検定課程および港湾検定課程研修が開催された。</p>
		<p>11. 14</p> <p>全測連調査委員会が新潟県で開催される。全国測量設計業協会連合会「地方開催計画」に基づく北陸地区協議会主催の調査委員会が11月14日12:00より新潟市オークラホテルにおいて開催され各県測量協会の活動状況、全測連調査委員会の案件と報告事項を協議し、問題点・要望事項が協議され全測連調査委員会と北陸地区協議会の合同委員会が開催された。</p>
<p>11. 8</p>	<p>創立30周年記念式典と祝賀会が開かれる。</p> <p>11月8日午後3時より福井市ユアーズホテルフクイにおいて開催され記念式典は130名の出席者により山岸副会長の開会のことばに続き山田会長の式辞があり、次いで物故会員に対する黙禱が行われた。佐竹実行委員会副委員長の「協会30周年のあゆみ」の報告があったあと山田会長より県知事宛「福井県の重心点」の標識及び案内板の目録が贈呈された。これに対し県知事より当協会に対して測量設計の分野で公共事業の円滑な推進と技術向上に貢献したとして感謝状が授与されました。次いで福井県知事のお祝のことばに続き池田県議会議長、県市長会を代表して酒井福井市長、建設省国土地理院長、近畿地方建設局長、津田全国測量設計業協会連合会長より夫々祝いのことばを戴きました。また関係機関諸団体よりの来</p>	<p>11. 19</p> <p>「雇用ネット福井」フォーラムと人材高度化支援事業等各種助成金の説明会が開かれる</p> <p>「雇用ネット福井」フォーラムおよび人材高度化支援事業のうち人材高度化能力開発給付金の活用促進の説明会が福井雇用促進センターの主催で福井市の雇用促進団で開催され協会が本年度より認可された人材高度化事業の推進のため中小企業の各事業所より多数の出席があり具体的な協議が行われ、今後の給付金の支給をうけるための提出書類等について説明をうけた。</p>

	福井県建設雇用改善推進大会が開かれる 福井県建設雇用改善推進大会が開催され、記念講演をはじめ雇用改善の気運を盛り上げる大会が開催された。		大会推進者経験交流プラザが開かれ、分科会を設定し活発な討論が行われた。
11. 20	全国技術責任者会議が開催される。 全国技術責任者会議が開催され、講話および技術者養成の要点・目標・応用・設計の技術・測量士受験対策等について具体的な協議が行われた。	11. 29	全建50周年記念事業協賛打合会が開かれる。 福井県建設技術協会は昭和22年に誕生し会員1,200名で、各種研究会、講習会を開催したり機関誌を発行しているが、今年50年の節目を迎えるので明年3月1日、2日の両日「ふるさとを交えて50年明日の福井を創る」をテーマに全建50周年記念事業が行われるので、建設会館において打合会が開催された。
11. 21	福測協技術アカデミーの普通課程の12月および1月のカリキュラム編成会議が開かれる。 長期普通課程（土木系・測量設計科）の12月および来年1月の学科および実技等のカリキュラムの編成について学科担当の講師と学院側との合同での編成会議が行われた。	12. 2	福井県職業能力開発推進者講習が開かれる。 平成8年度福井県職業能力開発推進者講習会が中小企業産業大学校において、3日は敦賀市プラザ萬象において開催され講演のほか能力開発、人材育成についての相談等が開催された。 「独占禁止法の遵守について」に関する講習会が開かれる。 建設業適正取引推進機構及び県建設産業団体連合会の共催による「独占禁止法の遵守について」の講習会が開催され「建設業とその関連業を中心とした独占禁止法の遵守について」公正取引委員会担当官の講義のほか「建設業をめぐる最近の話題」について建設省建設経済局建設業課の担当官の講義が行われた。
11. 25	平成8年度第2回受注調査委員会が開かれる。 第2回の入札結果集計地区委員長と経済委員会の合同会議（受注調査委員会）が開かれ、入札結果について集計地区委員長よりのまとめについて経済委員会委員との総合集計が行われた。 第3回現場技術講習会が開かれる。 近畿地方建設局の発注に係る現場技術業務委託を実施するうえでその基礎となる土木工事共通仕様書（案）などの業務実施上必要となる知識を付与する目的の講習会が大阪府中央区 OMM ビルにおいて開催された。	12. 3	「30周年記念誌」編纂委員会が開かれる。 11月8日の記念式典を中心とした創立30周年記念事業を集録する「創立30周年記念誌」の編纂について印刷、その他編纂業務を行う㈱三光社グラフィックセンターの出席を求め、編纂の資料を中心として委員会が開催された。
11. 26	測量士受験対策の特別プログラムによるオリエンテーションが開かれる。 テクリスに対応すべく測量士の倍増を目標に測量士受験対策特別プログラムが作成されたが、その内のオリエンテーションについて北陸中部地区は愛知県産業貿易会館において開催されたので申し込みの会員が参加された。	12. 9	人材確保事業異業種交流会が開かれる。 「中小企業人材育成プロジェクト事業の実施団体」として、事業実績について「福井県繊維資材工業組合」人材確保検討委員16名が当協会との交流会に来館され、人材確保事業高度化支援事業福測協技術アカデミーの運営等について意見の交換が行われた。
11. 27	平成8年度全国認定職業能力開発校長会および能力開発促進大会が開かれる。 平成8年度全国認定職業能力開発校長会議および全国職業能力開発促進大会、全国職業能力開発推進者経験交流プラザが開催され、講演をはじめ能力開発校よりの事例発表が行われた。また「21世紀を展望した能力開発」をテーマとした促進	12. 10	自己啓発推進シンポジウムが開催される。 シンポジウムが開催され、基調講演やパネルディスカッションが行われ、自己啓発推進の気運が高められた。

<p>12. 11</p>	<p>12月度理事会が開かれる。</p> <p>1) 測量技術管理者セミナーの開催について 12月11日15:30より芦原町「清風荘」において指導者に全測連清算研究部会部会長の「方波見 正氏」を招き司会を当協会副会長の全測連調査委員会規程研究担当である山岸部会長によってセミナーが開催されることになった。</p> <p>2) 年末年始における綱紀肅正について 県農林部土木部および近畿地方建設局よりの通達もあり年末及び年始において綱紀について肅正を強く申し合わされた。</p> <p>3) 工事入札心得の解釈及び運用方針について 会員全員に周知徹底を図るため県より指示された「工事入札心得の解釈および運用方針」を配布し徹底することにした。</p> <p>4) 土地表示登記申請について 不動産の表示に関する登記につき必要な土地または家屋に関する調査測量、申請手続は地積測量図の作成において充分制度の理解をされたい旨の連絡をうけた。</p> <p>5) 測量技術職員の派遣について 北海道は積雪とともに測量業務も内業に限られるので冬の閑暇期対策の一環として測量技術者の道外派遣事業を実施されるので活用方依頼があった。</p> <p>6) 新入会について 勝山市栄町2-76 大和興業株式会社 代表森下良夫氏より入会申込があり総務委員会に付託後審査を行ってきた。昨年1月上旬に開催される役員会で入会を承認することに決定した。</p> <p>7) 平成8年度親睦年忘れ会の開催について 12月11日芦原町「清風荘」において測量技術管理者セミナーの終了後、会員親睦忘年会を開催することにした。</p>	<p>測量技術管理者セミナーが開催される。 測量技術管理者セミナーが、芦原町「清風荘」において開催され、指導者に全測連積算研究部会の部会長「方波見 正氏」を招き当面する測量関係諸経費および積算基準等の問題等を中心に建設省との交渉過程について具体的に話し合われた。 平成8年度会員親睦年忘れ会が開催される。 平成8年度会員親睦の忘年会が芦原町「清風荘」において出席者58名で全測連積算研究部会 方波見部会長をはじめ、賛助会員も出席されて開催された。</p> <p>12. 12 全測連北陸協議会が北陸農政局に要望書提出 北陸地区協議会が金沢市の北陸農政局を訪ね建設部長を中心に、平成8年度の要望書を提出し意見の交換を行い当面の課題について要望した。</p> <p>12. 17 第8回「雇用ネット福井」フォーラムが開かれる。 「雇用ネット福井」フォーラム・特別セミナーが開催され、事例発表等が行われた。</p> <p>12. 18 全測連北陸地区協議会が第一港湾建設局に要望書提出 4県会長による北陸地区協議会が新潟市の第一港湾建設局に対し要望書を提出し、意見交換を行い要望した。</p> <p>12. 19 福測協技術アカデミーの平成8年カリキュラムが終了する。 本年4月よりの福測協技術アカデミーの普通課程土木系測量設計科の学科担当講師による12月までのカリキュラムが終了した。 全測連調査委員会・規程研究担当会議が開かれる。 調査委員会・規程研究担当会議が開催され、当協会の山岸副会長（調査委員会規程研究担当）が出席された。</p> <p>12. 26 全測連北陸地区協議会が近畿地方建設局に要望書提出 4県測協長による地区協議会の要望書を大阪市の建設省近見地方建設局を訪ね、要望書を提出し意見を交換し要望した。</p>
---------------	--	--